



聞いてきました
30
みんなの広場

今回は **絵手紙サークル『一步の会』** を筑井委員が取材しました

合い言葉は、「へたでいい。へたがいい。」



会の発足は、いつごろですか？

平成 13 年 6 月に発足しました。

どんな活動をしていますか？

毎月1回第3土曜日に勤労者センターで、日本絵手紙協会公認講師の小林生子先生をお招きし、絵手紙を書いています。11月には、だるまに絵づけと色づけをして、個性豊かなだるまもつくりました。絵だけでなく、立体にも挑戦しています。

また、町文化協会主催の芸術祭や日本絵手紙協会主催の作品展、上武大学主催の絵手紙勉強会にも参加しています。

そのほかには、ボランティア活動として、上陽小学校や中央小学校、震災被災地の南相馬市と絵手紙による交流もしています。

会のモットーは何ですか？

「へたでいい。へたがいい。」(小池邦夫氏のことば)を合い言葉に、初心者からベテランまで仲間づくりや、地域活動(玉村町のPR)、少人数ながら和気あいあいと活動を続けています。



議会だよりを読んでいますか？

毎号、楽しみに読んでいます。

議会だよりを読んだ感想は？

議会の内容が分かりやすく丁寧にとまとめられていると思います。

お話を伺ったのは
新井和子さん、清水春江さん、原島久江さん

こちら編集室

玉村町においても、例外なく少子高齢化が進み、高齢者介護や子育て支援等、社会保障費の増大は避けて通れない問題となっています。



あけましておめでとうございませう。今年が皆様にとってよい年でありませうお祈りいたします。昨年10月に第3次安倍内閣が発足し、改造内閣では半数以上の閣僚の交代が行われました。スローガンに「二億総活躍社会」の実現を掲げ、少子高齢化が進む社会構造の中、政府は地方版総合戦略の策定を押し進め、地方創生を進めるため力強く支援すると言っています。

さて、臨時号でもお伝えしましたが、玉村町議会も10月に議長を初め議会の構成がかわりました。この「議会だより」の作成に携わる「議会広報特別委員会」も、1人を残し全員がかわりました。今号からは、この新しいメンバーで議会の動きを、町民の皆様に分かりやすくお伝えしていきたいと考えています。皆様にも親しまれ、読みたくなる「議会だより」の作成に努めてまいりますので、ご愛読よろしくお願ひします。(渡辺俊彦)

- 議会広報特別委員会**
- 委員長 渡辺 俊彦
 - 副委員長 宇津木 治宣
 - 委員 川端 宏和
 - 三友 美恵子
 - 石川 眞男
 - 筑井 あけみ
 - 高橋 茂樹
- 議長 高橋 茂樹

たまむら 議会だより
孫の手のぬくもり感じ 平和を誓う
詠み人 はるボンさん

次回定例会の予定

3月3日

開会予定です

本会議・委員会は、どなたでも傍聴できます

12月議会の傍聴者は
64人でした。
(男性：55人・女性9人)

